

科目	単位	時間	履修学年	講師名
成人看護援助論Ⅳ	1	30	2	看護師、 看護師・看護師・看護師（公益社 団法人 地域医療振興協会に委託）
ねらい	終末期にある対象及びその家族のニーズを知り、その状況に応じた看護の役割と方法を学ぶ。終末期における全人的苦痛の緩和とその人らしく生きるための看護を理解する。			
回数	授業内容			授業方法
1回目	【講師】 9 時間 1. 緩和ケアの歴史と現状（第1章） 2. 緩和ケアにおけるチームアプローチ（第2章） 3. 緩和ケアにおけるコミュニケーション（第3章） 4. 緩和ケアにおける倫理的課題（第4章）			講義
2回目				講義
3回目				講義
4回目				講義
4.5回目 (45分)				
1回目	【講師・講師・講師】 20 時間 5. 全人的ケアの実践（第5章） 1) 身体的ケア 2) 心理的ケア 3) 社会的ケア 4) スピリチュアルケア 6. 臨死期のケア（第7章） 7. 緩和ケアの広がり（第6章） 8. 家族ケア（第8章） 9. 医療スタッフのケア（第9章） 10. 緩和ケアに関する教育（第10章）			講義
2回目				講義
3回目				講義
4回目				講義
5回目				講義
6回目				講義
7回目				講義
8回目				講義
9回目				講義
10回目				講義
15回目(45分)	終講試験			試験
教科書	系統看護学講座 別巻 緩和ケア（医学書院）			
評価方法	筆記試験（1時間【45分間】：100点） 看護師：32点 ・ 講師：40点 ・ 講師：14点 ・ 講師：14点			
備考				